

うえだ城下町映画祭 第21回自主制作映画コンテスト

作品上映会

11/18(土)・19(日)、25(土)・26(日) 入場無料 会場:犀の角ほか

うえだ城下町映画祭では映画文化の振興と、プロ・アマ問わずに映画制作に関わる者が集う拠点となることを願い、優れた自主制作映画を発掘し、次代に続く制作者を支援しています。

第21回自主制作映画コンテストは全国から131作品が応募され、審査員の大林千菜英さん、栢植靖司さん、古厩智之監督による審査の結果、14作品が受賞候補としてノミネートされました。

映画祭では作品上映会を行います。【大賞】1点と【審査員賞】3点は映画祭当日に発表されます。

さらに、全応募作品から実行委員会のメンバーによって別途選ばれる【実行委員会特別賞】作品も上映します。

ノミネート作品上映会

会場:犀の角 各日8:30開場 席数50

※各作品の後に監督の舞台挨拶がございます。

※満席の場合、また上映途中の入場はできません。

●11月18日(土)

『さまよえ記憶』	9:00 ~ 9:25
『私の愛を疑うな』	9:35 ~ 10:03
『ゴミ屑と花』	10:13 ~ 10:43
『エイジオブエターナル』	10:53 ~ 11:58
『最後の生活』	12:45 ~ 13:07
『ゴールド』	13:17 ~ 15:25
『abend』	15:40 ~ 16:09
『にびさびの巣』	16:19 ~ 17:00
『たまには蜂蜜を。』	17:10 ~ 17:29

●11月19日(日)

『平坦な戦場で』	9:00 ~ 10:19
『恋も噂も七十五日』	10:29 ~ 11:44
『そろそろ音楽をはじめようと思う』	12:35 ~ 14:43
『春の結晶』	14:53 ~ 15:15
『ドキュメント石垣 2023年3月陸自ミサイル基地開設の瞬間』	15:25 ~ 15:45
『ブライロード 303号室奥田美紀様宛て』	15:50 ~ 17:28

●11月18日(土) 17:55~19:25

大賞、審査員賞発表・表彰式

会場:上田映劇

●11月18日(土) 19:40~21:40

交流会 会場:upmoat(上田市中央2-9-19)

会費 5,000円 先着10名様

要申込 11/9(木) 17:00まで事務局に TEL

●11月19日(日) 18:20~終了未定

大賞作品上映

会場:上田映劇

●11月25日(土)・26日(日)

受賞作品上映会

会場:上田市マルチメディア情報センター

※タイムスケジュールは後日 SNS 等で発表

【お問合先】うえだ城下町映画祭自主制作映画コンテスト事務局

(上田市マルチメディア情報センター内)

〒386-1211 長野県上田市下之郷812番地1

TEL 0268-39-1000 FAX 0268-39-1010

<https://www.umic.jp/eigact/index.html>

[E-mail] eigact@umic.jp



[castletownff](https://www.facebook.com/castletownff)



[@castletownFF](https://twitter.com/castletownFF)

【主催】うえだ城下町映画祭実行委員会 <市民有志・上田市・(一財)上田市地域振興事業団>



第21回自主制作映画コンテストノミネート作品

『さまよえ記憶』(24分33秒)



さまよえ記憶

監督:野口雄大

詩織は行方不明になった息子の行方を探し続けていた。ある日「欲しい情報」と「それに見合った価値のある記憶」を交換できる情報屋と出会う。

『私の愛を疑うな』(28分)



監督:浅田若奈

二人暮らしをする縁奈と朝陽は友達だが、周囲からは恋人だとか期間限定の関係だと決めつけられ傷つく。二人は自分たちの存在を証明するためにある行動に出る。

『ゴミ屑と花』(29分56秒)



監督:大黒友也

自衛隊パイロットを辞めゴミ収集の仕事をする浩一は花と共に深夜に働く。誰に称賛されるわけでもない影の功労者、アンサンブルヒーローの物語。

『エイジ オブ エターナル』(65分)



監督:目黒貴之

サチオは売れないピン芸人。「ピン」にこだわっている小学6年生の時の親友「エイジ」との約束があるから。サチオはエイジを思い今夜も独りで舞台上立つ。

『最後の生活』(22分)



監督:渡邊高章

父を亡くしてから学校へ行かなくなった小学生の春陽の元に、母の兄である小説家の「おじさん」がやってくる。春陽とおじさんの心の交流を描いたある夏の物語。

『ゴールド』(128分)



監督:知多良

正社員のミキと、フリーターの弘樹。仕事と生活の間で様々な人達に会い、なにかがズれていく2人。それでもミキは弘樹と一緒に居て同じ時を過ごしたかった。

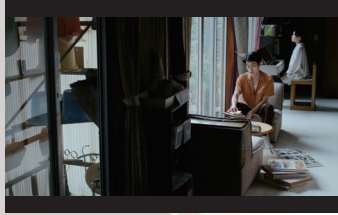
『abend』(29分)



監督:高橋拓輔

謎の外資系IT企業に就職した新人プログラマの佐藤は入社して研修合宿に行くことに。講師・大藤の様子は明らかにおかしく、指導方法は常軌を逸していた。地獄のプログラミング研修が今始まる…!

『にびさびの巣』(41分)



監督:岡田 深

地元石川県を出て東京で暮らす晴人は、姉から「家なくなる」と聞き、祖母の遺言を果たすために小さい頃の記憶から変わりゆく故郷へと足を運ぶ。巣立ったツバメはまだ子供のまま、帰る場所を探していく。

『たまには蜂蜜を。』(19分)



監督:邊 拓耶

3年ぶりに弟が帰って来る。夢を追い家族から離れた弟、見守る兄、家族を愛で包んできた母、それぞれの想いがぶつかる。全編ワンカットで挑む、愛を映し出すヒューマンドラマ。

『平坦な戦場で』(79分)



監督:遠上恵未

高校2年ののぶえと村木は恋人同士。ある夜、村木は見知らぬ女性から「お金は払うから、抱いてほしい」と頼まれ応じてしまう。トラウマになった村木は学校を休み、のぶえは村木のいない日常に孤独を募らせていく。

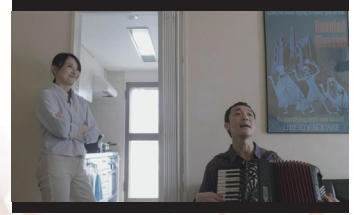
『恋も噂も七十五日』(75分)



監督:新庄凜々子

かつて一世を風靡した都市伝説・口裂け女。コロナ禍の現代、仲間たちが忘れ去られ消えていくなか、一人残された彼女はある日、エイトという男と出会い恋に落ちる。

『そろそろ音楽をはじめようと思う』(128分)



監督:小野親一

ライブハウスで互いのパフォーマンスに感化され、意気投合したタイと大野。次第に距離を縮めお互いの恋人を紹介する程の仲になる。本作監督と主演男優の長年の付き合いにおける笑いあり涙ありの半実話(?)の物語。

『春の結晶』(22分)



監督:安川徳寛

インスタントカメラを通し見つめ合う璃子と優香。別れ際の2人は頬を寄せ写真を撮る。最後の1枚。優香の彼氏がカメラを手にし、優香の写真を撮る。彼氏にしか見せない優香の表情。璃子は特別な感情に気づく。

『ドキュメント石垣 2023年3月陸自ミサイル基地開設の瞬間』(20分)



監督:湯本雅典

2023年3月、石垣島で陸上自衛隊石垣駐屯地のミサイル発射台車両や弾薬の搬入が行われた。隊員が自動小銃を携行し市街地の宿舎から迷彩服で出勤。この日常が本土に報道されない中で、一部始終を映像で伝える。

『ブライロード303号室奥田美紀様宛て』(98分)



監督:白田悠太

出会い系で知り合う女性と一晩の関係を繰り返し人生に悩む春子と、ヨガの教室を経営し生徒や息子との関係に悩む美紀。コロナ禍の東京に生きる孤独なレスビアン女性2人の日常が交錯し人生の分岐点を迎える。